

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	まほろ		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 1日		～ 2025年 12月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025年 11月 1日		～ 2025年 11月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	自分らしく過ごせる居場所を提供し、継続した機能維持の取り組みをしている	保護者さまなどからお聞きした方法や、他事業所の機能訓練担当職員などと連携しながら継続した機能維持の取り組みをしている	さらに地域の多職種の皆さんと連携をとり、機能意義に留まらず、家庭を含めた日常生活機能向上に努めていきたい
2	地域で充実した社会生活を過ごすことを目標に、近くの公民館や公園で積極的に活動に取り組んでいる	戸外などで様々な体験をすることで、個々が主体性をもって行動する力を養えるようプログラムを実施している	地域とひとことでもまだまだ交流できていないところもたくさんあるので、さらに広めていきたい
3	将来地域で活躍するために、図書館や公共機関等を積極的に利用し、社会のルールを学ぶプログラムを実施している	個々の社会資源を増やしていくことを意識して取り組んでいる。地域の方をお招きしたイベントなども開催している	さらに「地域で暮らす」ということに意識をいたした支援を心掛けていきたい

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	障害特性の異なる異年齢の様々な利用者さまをお受けしているため、すべての方にあつた集団活動設定の難しさを感じる点がある	十分な設備のある活動場所や放デイ特性に応じたグループ分けが小規模事業所のため難しい	タイムスケジュールの検討や、活動内容のさらなる工夫が求められる
2	ご家族やごきょうだいと関わるイベントが少ない	施設休業日が土日・祭日のため、保護者さまが参加しやすいイベント日程が難しい	
3	支援室が狭い	活動をする際に狭さを感じる点がある。保護者さまのご意見にもそのような声があった	利用者さまのいらっしゃるスペース、備品の配置などさらなる工夫が求められる